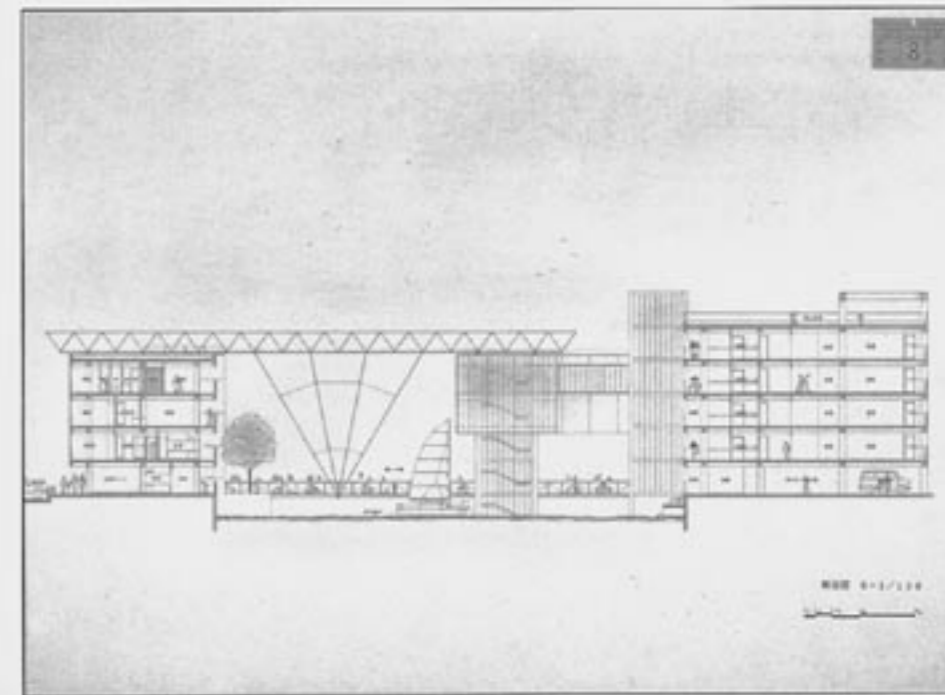
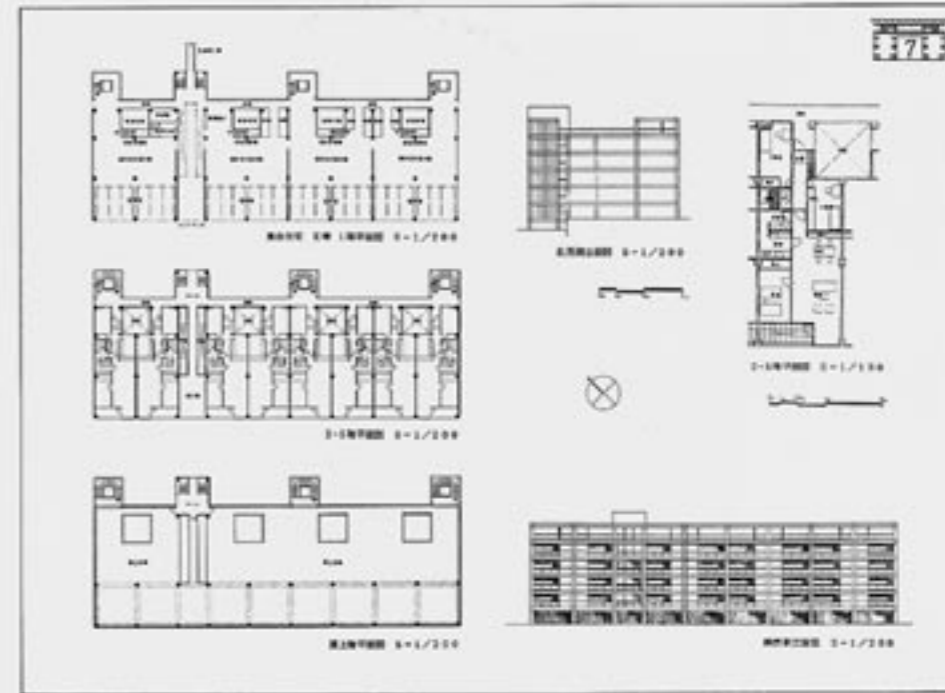
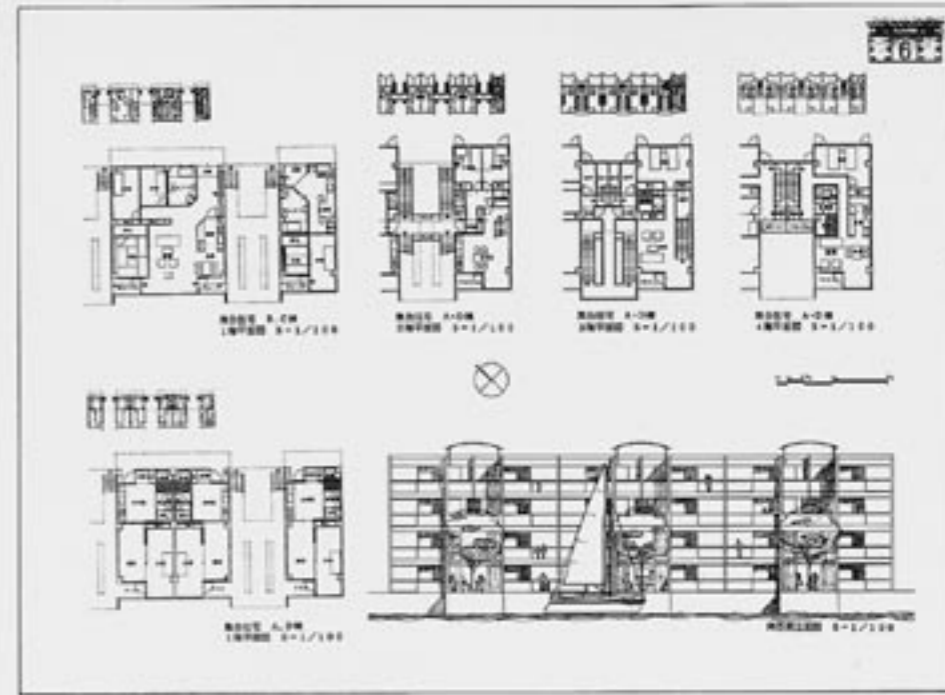
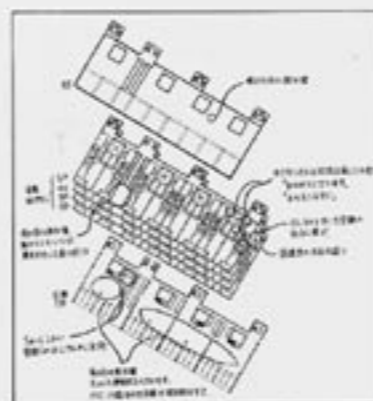
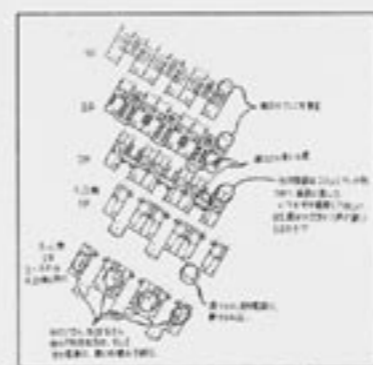
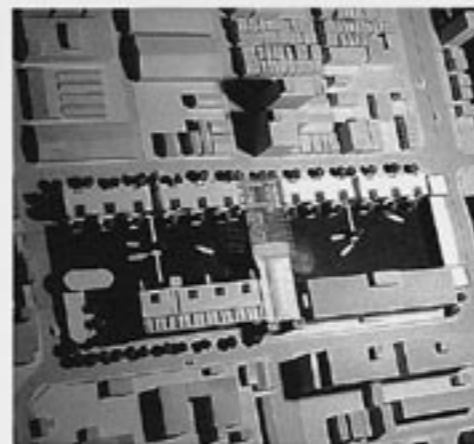
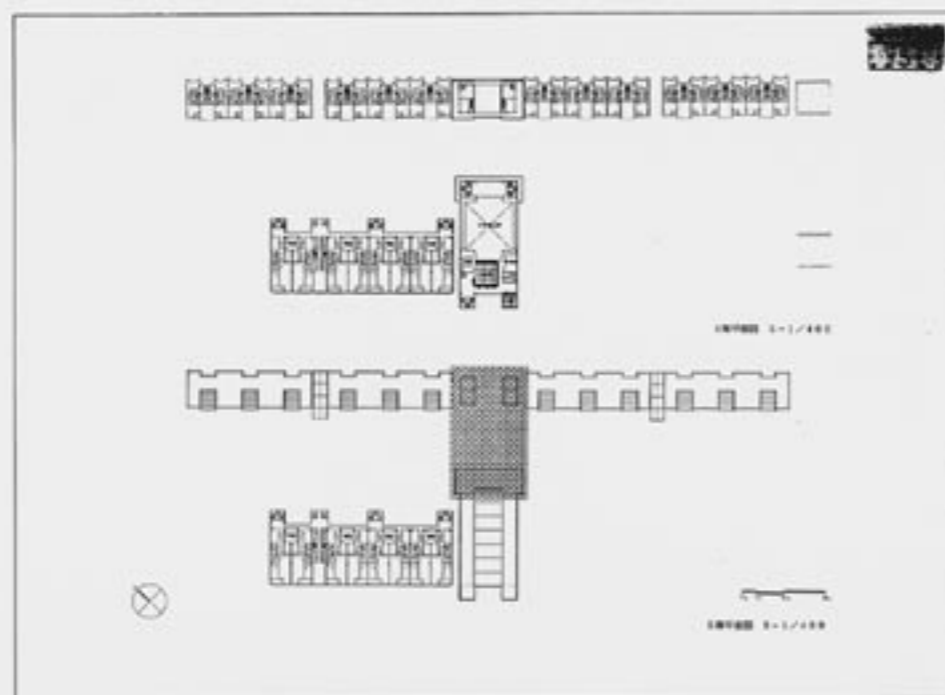
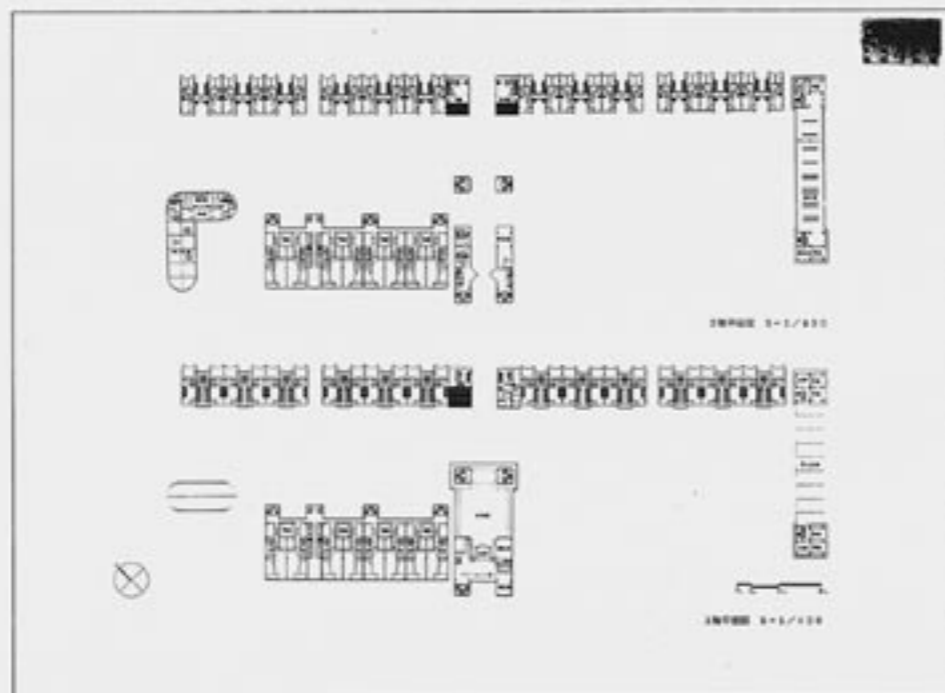
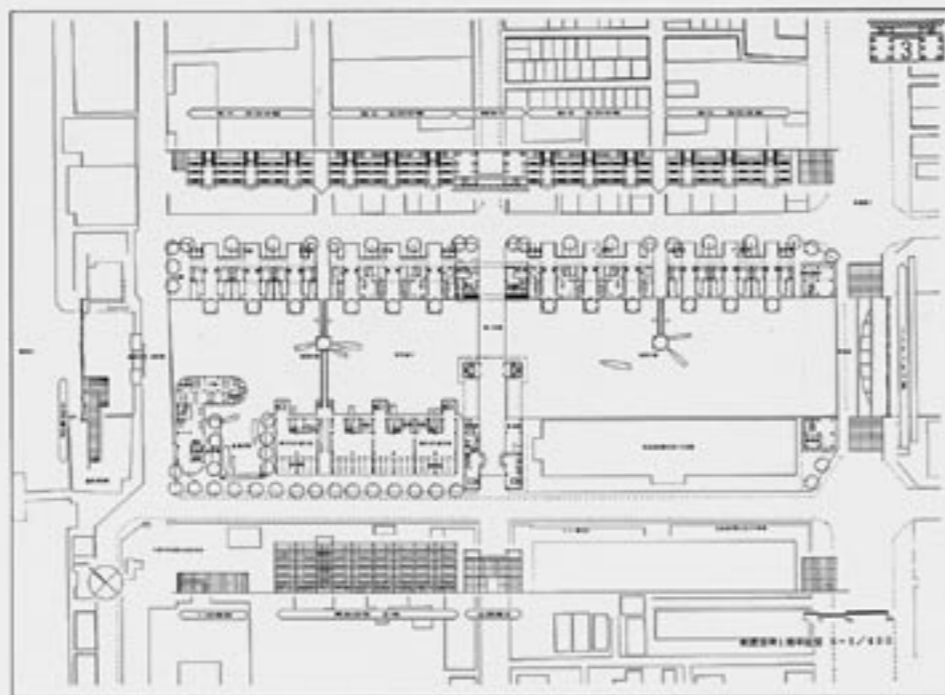


# 月島 集いの橋

横山 昌次



## ■設計主旨

きたるべきもの、人の住むところが空へ地下へと伸びて行く。しかしそれらに伴い、人と地上、また、人と人との関係は希薄になるであろう。

鉄の骨によって隔てられた住戸群、どこで人と出会うのであろう。薄暗い廊下？

そこで、地上においては町と町、つまり人と人とを結び、そこから人々の交流が生まれる集いの橋を、また、住戸間には明るいアトリッジを計画した。形はどうであれ「集いの場」になりうるものの種子を都市の中に埋め、人々の手で開花させてほしい。